

団体概要書

(その1)

団体名	特定非営利活動法人子どもセンターあさひ	団体の種別 ※いずれかの □にチェックしてく ださい。	<input type="checkbox"/> 公益社団法人 <input type="checkbox"/> 公益財団法人 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 認定NPO法人 <input type="checkbox"/> 非営利型法人 (公益法人へ移行予定)
代表者の 役職・氏名	(ふりがな) おおやみき 代表理事 大屋美希		
主たる事務 所の所在地	大阪市旭区高殿6丁目17-10-201		
設立年月	2002年 5月	構成員数	95名
事業年度	1月 1日 から 12月 31日		
団体の活動 目的	異年齢の子どもたちが共に育ちあう場とし、週末等を地域の子供たちに広く開放し、子どもと青年が中心になって、異世代交流を促し、環境・人権・平和・国際協力などについて学び合い、男女参画社会を目指したまちづくりに地域の人たちと共に取り組むことで、子どもと青年の未来をきり開く教育・文化を発展させることを目的とする。		
活動分野	※下表の芸術文化の中から選択して記入してください。 14 その他の芸術文化		
主な活動内 容	<input type="checkbox"/> 舞台鑑賞事業 年間2~3回 <input type="checkbox"/> 体験学習事業 小学生「寺子屋」/幼児「わくわく子どもキッチン」各月1回/自然体験「田植え・稲刈り」「キャンプ」 <input type="checkbox"/> 地域住民との交流事業 まつり年間1回 <input type="checkbox"/> 子育て支援事業「リラミック～リラクゼーションリトミック～」月2回 <input type="checkbox"/> 学習会/講演会年間2~3回 <input type="checkbox"/> 読書推進交流事業 月1回 旭図書館読み聞かせ会		
これまでの 主な活動実 績	※ 具体的かつ直近の活動内容がわかるように記入してください。 2015年「オーケストラファミリーコンサート」(大阪フィルハーモニー交響楽団) 会場:大阪国際交流センター 2016年オペラ「口はロボットの口」(オペラシアターこんにゃく座) 会場:エルシアター 2017年創作歌舞伎「牛若丸」(劇団前進座) 会場:国立文楽劇場 2018年人形劇「アラビアンナイト」(人形劇団むすび座) 会場:ドーンセンター 2019年クラシックコンサート「音楽の絵本」(ズーラシアンブラス) 会場:豊中市立文化芸術センター 2020年「オーケストラファミリーコンサート2020」(大阪交響楽団) 会場:住友生命いずみホール 2021年大型人形劇「チト～みどりのゆびをもつ少年～」(人形劇団むすび座) 会場:エルシアター		
ホームペー ジ	有 (URL http://www.kodomo-center.org/) / 無		
機関紙	有 (機関紙名 子どもセンターあさひニュース) / 無		

「活動分野」大阪市芸術文化振興条例第2条にて定義する芸術文化

- 1 音楽 2 演劇 3 舞踊 4 美術 5 写真 6 映像 7 文学 8 文楽 9 能楽 10 歌舞伎
11 茶道 12 華道 13 書道 14 その他の芸術文化

寄附者へのPR等

(その2)

<p>貴団体における現在の課題</p>	<p>前身の団体から数えると40年以上、生の舞台芸術を子どもたちに届ける取り組みを重ねています。関心はあるけれども参加費が高く感じる、と二の足を踏む声が年々増えているようにも感じています。少しでも参加費を抑え、多くの子どもたちが参加できる機会を増やしたい、と寄付を募ったり助成金を申請したりしていますが、安定した財政基盤が無く、毎回舞台鑑賞事業は赤字となってしまいます。今後も上質な舞台芸術に触れる機会を生み出す当法人の社会的役割を継続・発展させるためにも、活動に賛同してくださる支援者を増やす必要があります。</p>
<p>貴団体の将来展望 (何をめざしているのか、支援を受けて取り組みたいこと等)</p>	<p>子どもセンターあさひでは、生の舞台芸術鑑賞や自然体験などの体験活動、異年齢集団の中での育ち合いを大切にしています。親子で優れた舞台芸術を鑑賞し、豊かな感受性や創造力を育んでほしい、子どもの頃に体感した感動は一生ものだと確信しています。</p> <p>大ホールで鑑賞し、登場人物(人形)だけでなく舞台装置に興味をもったり、大迫力の音楽を体感したり、また、小さな会場で手の届きそうな距離で繰り広げられる舞台芸術にもふれてほしいと願っています。大小様々な多様なジャンルの舞台芸術にふれてほしい、小さな会場で間近に体感できる機会(音楽会・人形劇・落語など)を増やし、生身の人間から表現される芸術にふれる機会を広げたいと考えています。</p>
<p>市民等寄附者に対するPR</p>	<p>舞台鑑賞事業の当日の会場では、子ども達や学生ボランティアさんが会場係を担当し、地域のお店の方々にカンパ物品をいただいたものを販売し募金の一部とさせていただきますが、そういった取り組みも含め、温かい優しい雰囲気がある、と参加者の方々の声がよくあります。出演者の方々からも、他の会場とは違った温かい雰囲気がある、とよく言っていただきます。ぜひ舞台鑑賞にご参加いただき、作品に出会うだけでなく、市民の力で<文化>を作り上げる温かさを感じてみてください。3年前から、児童養護施設で暮らす子ども達をご招待していますが、毎回とても喜んでもらっています。子ども達がよりよい文化に触れる環境を共に作ってください。</p>